

手軽に読める雲仙市の「ふくし」の広報誌

にじ

Vol.126

Akaihane
For
Everyone, Everywhere.

「誰か」の募金が
「誰か」へではなく、
「あなた」の募金が
「あなたの地域」の
「あなたの大切な人」へ。
『この募金 人を助ける
赤い羽根』



〔写真〕
大塚小学校6年生の皆さん

赤い羽根共同募金

フードバンク

傾聴講座・ワンポイント手話・能登支援報告

災害に備える・弁護士相談

2025
3

弥生

社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会

その他の募金

- 雲仙市役所
- 雲仙市福祉事務所
- 国見町民生委員児童委員協議会
- 瑞穂町民生委員児童委員協議会
- 吾妻町民生委員児童委員協議会
- 愛野町民生委員児童委員協議会
- 千々石町民生委員児童委員協議会
- 小浜町民生委員児童委員協議会
- 国見町老連グラウンドゴルフ大会
- パティスリー六三郎(募金箱)
- もぐもぐキッチン(募金箱)
- そば幸 多比良店(募金箱)
- フーズピープル瑞穂店(募金箱)
- 産直 春菜(募金箱)
- 円福寺保育園
- 岩戸保育園
- 栗林老人クラブ
- 馬場老人クラブ
- 伊古老人クラブ
- 大川老人クラブ
- 横田老人クラブ
- 高田老人クラブ
- 夏峰老人クラブ
- 岡老人クラブ
- 松寿司(募金箱)
- (有)四季(募金箱)
- (有)中村金物(募金箱)
- J Aグリーン吾妻店(募金箱)
- 村山酒店(募金箱)
- ふるさとふれあい館(募金箱)
- むらやま商店(募金箱)
- 永吉医院(募金箱)
- 吾妻町老人クラブ連合会
- 牛口東老人クラブ
- 共助会老人クラブ
- 牛口西長寿会老人クラブ
- 中阿母老人クラブ
- 愛野町老人クラブ連合会
- 愛野町老連グラウンドゴルフ大会
- (有)和泉屋(募金箱)
- Aコープあいの店(募金箱)
- 千々石町老連グラウンドゴルフ大会
- 千々石町老連ペタンク大会
- 共進会老人クラブ
- 山吹会老人クラブ
- 明朗会老人クラブ
- 愛和会老人クラブ
- 上山会老人クラブ
- 弁天会老人クラブ
- 彦山会老人クラブ
- しろやま会老人クラブ
- 立秋会老人クラブ
- 清流会老人クラブ
- 紅葉会老人クラブ
- 明進会老人クラブ
- 動進会老人クラブ
- 千々石町婦人会
- 小浜町老連グラウンドゴルフ大会
- 小浜町老連発表会
- 小浜町福祉運動会
- いぼとり地蔵
- カラオケスナックカサブランカ
- 南串山町老連ペタンク大会
- 浦和会老人クラブ
- 福寿会老人クラブ
- 天満会老人クラブ
- 睦会老人クラブ
- 八千代会老人クラブ
- 寿会老人クラブ



令和6年度
赤い羽根共同募金
6,893,624円
ありがとうございました。



「地域福祉活動」って
どんなことに使われて
いるのかな？

- 桑鶴会老人クラブ
- 国崎会老人クラブ
- ときわ会老人クラブ
- 永寿会老人クラブ
- 荒磯会老人クラブ
- 喜楽会老人クラブ
- 南串山町福祉運動会
- 八幡会(募金箱)
- 島原雲仙農業協同組合南串山支店(募金箱)
- 恵光会(募金箱)
- つじまート(募金箱)
- 雲仙市社協国見支所(募金推進委員会)
- 雲仙市社協瑞穂支所(募金推進委員会)
- 雲仙市社協吾妻支所(募金推進委員会)
- 雲仙市社協愛野支所(募金推進委員会)
- 雲仙市社協千々石支所(募金推進委員会)
- 雲仙市社協小浜支所(募金推進委員会)
- 雲仙市社協南串山支所(募金推進委員会)



雲仙市社会福祉協議会が行う
「地域福祉事業」とは
以下のような事業です。

- 子どもを対象とした事業**
新入学児童黄色い帽子配付事業
- 高齢者を対象とした事業**
ふれあい・いきいきサロン事業
- 地域の福祉の育成を対象とした事業**
雲仙市社会福祉大会の開催
福祉用具等貸出事業
ボランティアセンター整備事業
福祉総合相談事業
福祉教育等支援事業
…福祉講話・各種体験学習等
…障がいに関する教育 等
- 市内で行われる福祉活動等への助成



学校募金への協力者

今年度、学校募金として協力していただいた学校を抜粋して紹介します。

赤い羽根共同募金



この募金 人を助ける
千々石第一小学校



小浜小学校



川床小学校



愛野中学校



神代小学校



大塚小学校



多比良小学校



鶴田小学校



土黒小学校



八斗末小学校

▼地域福祉活動団体支援事業 ↳福祉活動に活用できる助成金

1 団体あたり、上限30万円

※活動内容や参加人数等により、交付額を算定

※他の補助金等との併用の場合は、助成額は半額

【対象となる活動】

- (1) 地域交流の活性化活動
- (2) 伝統文化の伝承活動や文化財の保護活動
- (3) 自然環境の保全活動
- (4) 異年齢及び世代間の交流活動
- (5) 青少年の育成活動
- (6) 子育てに対する支援活動
- (7) 国際的な協力活動
- (8) その他の福祉の推進を図るため特に必要と認められる活動

※助成金交付の他に、開設運営に必要な情報提供、活動用具の貸出、講師等の紹介及び調整など、お気軽にご相談ください。

【助成金申請受付開始】

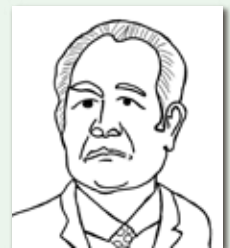
令和7年4月1日から

【助成金を活用して行える活動例】

夏まつり、福祉運動会、認知症支援活動、障がい者支援活動、子育て支援活動、こども地域食堂、各種スポーツ大会等

【お問合せ先】

事業企画課 0957-372855



渋沢栄一
と
社会福祉協議会

令和6年7月から新一万円札の顔となった「渋沢栄一」と「社会福祉協議会」は、とても関わりがあることをご存じでしょうか。

明治7年、慈善事業の先駆けである東京療育院の運営に関わり始めた渋沢ですが、日本の慈善救済のしくみの近代化という急要に対応するために、明治41年に慈善団体等の全国的な連絡調整機関として、全国社会福祉協議会の前身である中央慈善協会が創設され、その初代会長に就任しました。協会設立にあたり、重要なこととして、「設立趣意書」をわかりやすく説明しながら、以下の3点を挙げました

- ▼社会福祉の啓発、国民の理解促進
- ▼社会福祉のネットワーク化、持続可能な事業実施
- ▼自発的な福祉活動と関係法律・制度による両輪

皆さんの生活にとって身近な1万円札ですが、このように「渋沢栄一」を通じて、皆さんの生活と「地域福祉」をつなげてくれています。『いろんな男との別れを経験してきたが、福沢諭吉との別れが一番つらかった』という名言もありましたが、1万円札を見るたびに思い出してください。社会福祉協議会を。

傾聴



～講師～
鎮西学院大学
開浩一先生

▼『傾聴』
それは耳を傾けて
相手の話を丁寧に聴くこと

令和7年1月17日（金）、愛の夢未来センターで、鎮西学院大学の開浩一先生を講師としてお迎えし、「傾聴ボランティア養成講座」を開催しました。定員を超える34名が参加しました。
ロールプレイを交えての講話でしたが、聴く時の感情が、相手に伝わること、心を傾けることが難しいこと等参加者の満足度も高かったようです。
今後、本会としましては、傾聴のステップアップ講座を予定しておりますので、また一緒に心と耳を傾けて話を聴くために技法を学びましょう。

第4回 図上訓練 -DIG-

災害 セボランティア



令和6年11月から令和7年2月にかけて、全5回で「災害ボランティアセミナー」を開催しました。

- ▼第1回 フォーラム
- ▼第2回 講座
『災害を知る、災害ボランティアを知る』
- ▼第3回 研修
『防災クロスロード』
- ▼第4回 研修
『図上訓練・DIG』
- ▼第5回 研修
『避難所運営ゲーム・HUG』

〔アンケートより〕

- 地域の方や学生などにも一緒に考えてもらえるようなきっかけ作りになる。（クロスロード）
- 継続して実施して防災に興味を持った人が増えるといいなと思いました。（図上訓練）

皆様のご協力に支えられています。

本会が「つなぐBANK うんぜん」として行っているフードバンクに、地域の地元企業や個人の方からご協力をいただいています。
その中でも、株式会社アムザ様、EBARU様、吉川塗装様、株式会社HIRO様、SIW合同会社様、村岡茜様は、フードバンクの開催にあたり、毎回食材等を提供していただいています。



◀ 諫早市在住の村岡茜様ご家族。「少しでも誰かの役に立てるなら。」とご協力いただいています。ありがとうございます。

「雲仙市ふるさと納税」という選択肢

また、雲仙市のふるさと納税返礼品を本会に提供される「おもいやり型返礼品」もスタートしました。



◀ 本会に、「おもいやり返礼品」が届く雲仙市ふるさと納税は、こちらのQRコードから。

つなぐBANK
フード＆グッズ うんぜん

食で 支援を
フードバンクに
食材等を頂いています。

本会が「つなぐBANK うんぜん」として行っているフードバンクに、たくさんの方々から食材等を提供していただいていますので、ここでご紹介いたします。

- 令和6年12月～1月分
- ◆ 株式会社アムザ様 吾妻町
- ◆ EBARU様
- ◆ 吉川塗装様 国見町
- ◆ 株式会社エヒロ様 愛野町
- ◆ SIW合同会社様
- ◆ 村岡茜様 諫早市
- ◆ セブン・イレブン雲仙グリーンロード店
- ◆ セブン・イレブン雲仙吾妻店
- ◆ セブン・イレブン雲仙小浜浜店



- ◆ ファミリーマートグリーンロード国見店
- ◆ 雲仙市環境政策課
- ◆ 九州急行バス株式会社長崎支社
- ◆ 青少年子ども育成会議吾妻支部
- ◆ 青少年子ども育成会議愛野支部
- ◆ 前田良和様 瑞穂町
- ◆ 雲仙市酪農連絡協議会
- ◆ 桎澤公昭様 瑞穂町
- ◆ 宮本文枝様 小浜町
- ◆ 三宅淳子様 南串山町
- ◆ 雲仙市ふるさと納税協力者
- ◆ Amazon「みんなで応援」プログラム協力者



R06
-12-

「支援」

- ① 立てた左手人差し指の背を、右手の平で軽くたたく。

☆人を後ろから支える様子を表しています。



R06
-11-

「募金」

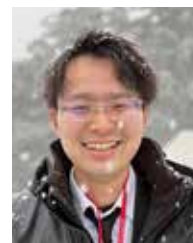
- ① 両手の親指と人差し指の先をつけて輪をつくる。
- ② 左右の少し斜め上から胸の前に同時に2回近づける。

☆お金を募金箱に入れる仕草で表しています。



令和6年1月1日午後4時10分、能登半島沖を震源として、マグニチュード7.6、最大震度7の地震が発生しました。あれから1年以上が経過していますが、現地では復興を目指し、日々頑張っている人たちがたくさんいます。今回、能登半島地震による被災地の復興支援のため、珠洲市災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。全国の各地から集まったスタッフとともに私が配置されたのは「現地調査班」。「現地調査班」とは、依頼のあった案件について、現場に伺い、ボランティアができる作業か、どのような機材が必要か、何名のボランティアが必要かなど、詳細を調査・整理し、ボランティアとニーズ（依頼のあった作業）をつなぐ「マッチング班」につなぐ役割を担います。一日に約30名のボランティアが参加し、約10件から15件の活動を行っていました。珠洲市では、住民が市外に避難し、市内に残っておられる方が少ないた

寒かった「珠洲市」
何よりも暖かいのは人との関わり
〜珠洲市災害ボランティアセンター〜



事業企画課
主事補
しょうま
石橋昇磨



め、現場の確認ができず、十分な支援ができていない状態でした。また、災害から一年以上経っているにもかかわらず、いたるところに倒壊した建物や土砂がそのまま、市内全ての学校のグラウンドには、簡易住宅がある状態が今でも続いています。

何より長崎では経験したことのない寒さに苦しめられました。全国からのボランティアや現地の方々とのふれあいや交流は、私にとって何よりも暖かく感じられ、短い期間でしたが感謝があります。

一刻も早い被災地の復興と被災された皆さんが一日も早く「ふだんのからしのしあわせ」を取り戻すことを願っています。がんばれ、ずす。



ありがとうございました

令和6年12月1日〜令和7年1月31日

地域のみなさまからの寄附金は、 雲仙市の地域福祉に活用します。

雲仙市社会福祉協議会への寄附は、税制上の優遇措置の対象となります。

◆◆◆一般寄附◆◆◆

◆遠藤 家持様 船津東
◆国見支所 ◆香典返し寄附◆
◆国見支所 ◆太田 実様 尾茂

◆金澤 一様 片田
◆松本 大助様 上里

◆山口 好則様 上古賀
◆瑞穂支所 ◆永ノ尾 紀幸様 夏峰

◆森川 利幸様 伊古
◆今田 俊治様 伊古
◆松尾 加代子様 夏峰

◆益田 正様 古江
◆坂本 芳幸様 栗林
◆吾妻支所 ◆松本 良策様 牛口三

◆故松本 良明様

◆伊藤 再子様 守山馬場

◆今林 義博様 栗林
◆田口 宏之進様 牛口四

◆平田 弘俊様 牛口東
◆村山 澄昭様 阿母崎一

◆松尾 政明様 横田
◆河内 一也様 河内

◆日迫 五代様 川床
◆前田 末広様 牧ノ内

◆◆◆愛野支所◆◆◆

◆山口 公德様 東
◆尾上 義昭様 田端

◆古賀 栄治様 有明
◆永田 慎也様 川端

◆西平 廣行様 寺ノ尾

◆松尾 悦子様 有明

◆宮本 祐貴様 上岳
◆中村 優様 下塩浜

◆小崎 美恵子様 上野田
◆吉井 政則様 釜

◆◆◆小浜支所◆◆◆

◆高山 浩明様 上光手
◆関 剛様 東小浦

◆松永 ミツ子様 山ノ上
◆南串山支所 ◆富永 公明様 田ノ平

◆志賀 広子様 上木場
◆三宅 伸一郎様 白頭

◆松山 二人様 塚ノ山

ご逝去された方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族のご厚情に対しまして心より感謝申し上げます。なお、個人情報保護法に基づき、同意を頂いた方のみ掲載しております。

ボランティア活動保険の補償期間満了日が迫っています。

令和6年度中に加入した「ボランティア活動保険」は、令和7年3月31日をもって、補償期間が満了となります。加入日から1年間は、原則、加入した日の次の日から、当年度の3月31日までです。

令和7年度分の「ボランティア活動保険」への加入・更新を希望される方は、加入手続きが始まっていますので、本会本部または各支所にて手続きをされてください。

ボランティア活動の保険		天災・地震補償プラン	基本プラン	
ケガの補償	死亡保険金	10,40万円		
	後遺障害保険金	10,40万円(限度額)		
	入院保険金日額	入院中	6,500円	
		外来	65,000円	
	手術保険金	32,500円		
	通院保険金日額	4,000円		
賠償	地震・噴火・津波による死傷賠償責任保険金(対人・対地共通)	○	×	
	年間保険料	5億円(限度額)		
		500円	350円	

〔お問合せ〕
事業企画課

0957-372855

自然災害

に備えていますか？



「災害への備え」は、災害の種類や想定する規模によっても、異なりますし、個人での備え、近所での備え、地域（自治会等）での備えで異なります。
最初から完璧を求める必要はありません。
自分で、近所で、地域で、できることから、始めましょう。

	平常時	大雨・台風発生時	地震発生時
個人や家族 で できること	<ul style="list-style-type: none"> ○家族で避難先や緊急時の連絡方法等の確認 ○非常持出袋の準備 ○勉強会・訓練等参加 ○自分の命を守る 	<ul style="list-style-type: none"> ○天気予報で最新の情報を確認 ○家族の居場所の確認 ○早めの避難 	<ul style="list-style-type: none"> ○発生時の安全の確保 ○避難経路の確保 ○火の始末を行い、電源ブレーカーを切る ○落ちていたら早めの避難
近所 で できること	<ul style="list-style-type: none"> ○普段の関係性づくり ○支援が必要な方等の把握と気かけ ○みんなで早めの避難 	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなで早く避難するための声掛け ○避難場所及び情報の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ○出火防止・初期消火 ○無理をしない程度での安否確認 ○情報の共有 ○複数で行動する
自治会や 自主防災組織 で できること	<ul style="list-style-type: none"> ○顔の見える関係づくり ○防災について話し合う ○防災マップづくり ○自主避難所の設置 ○防災資格取得の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○早めの避難の推進 ○支援が必要な方への連絡 ○避難場所の確認 ○避難所開設の判断 ○開設した避難所運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○組織として活動 ○避難所開設の判断 ○避難の誘導 ○要支援者の安否確認 ○開設した避難所運営

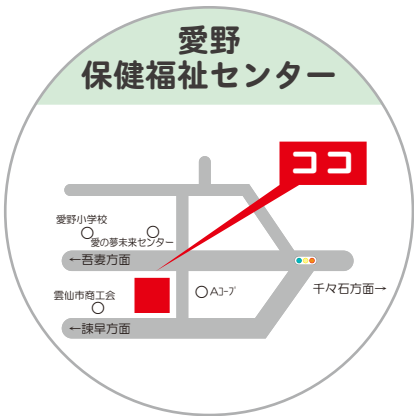
弁護士相談日程表

生活上の法律問題について、
弁護士が無料で相談に応じます。
秘密は固く守られます。

開催日	開催場所	担当弁護士
3月 6日 (木)	愛野保健福祉センター	森 本 精 一

先着順で予約を受け付けていますので、お早めにご予約ください。
弁護士が抱えている案件の都合上、相談を受けることができない場合もあります。 (敬称略)

お尋ね・ご予約
事業企画課
0957-37-2855



令和7年度計画

- 令和7年4月9日(水) 国見町総合福祉センター | 弁護士 | 橋 荘
- 令和7年6月4日(水) 曾場尾 雅宏 | 弁護士 |
- 令和7年6月4日(水) 千々石町老人福祉センター | 弁護士 |
- 令和7年8月6日(水) 宮 木 光 | 弁護士 |
- 令和7年8月6日(水) 愛野保健福祉センター | 弁護士 |
- 令和7年9月3日(水) 曾場尾 雅宏 | 弁護士 |
- 令和7年9月3日(水) 小浜老人福祉センター | 弁護士 |
- 令和7年10月9日(木) 森 本 精 一 | 弁護士 |
- 令和7年12月3日(水) 瑞穂安全・安心ステーション | 弁護士 |
- 令和7年12月3日(水) 曾場尾 雅宏 | 弁護士 |
- 令和8年2月4日(水) 南串山保健福祉センター | 弁護士 |
- 令和8年2月4日(水) 宮 木 光 | 弁護士 |
- 令和8年3月4日(水) 吾妻就業改善センター | 弁護士 |
- 令和8年3月4日(水) 曾場尾 雅宏 | 弁護士 |
- 令和8年3月4日(水) 愛野保健福祉センター | 弁護士 |

※あくまでも現時点での予定。
会3月開催の理事会及び評議員
で決定します。

社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会
〒854-0405

長崎県雲仙市千々石町戊 762 番地
TEL 0957-37-2855 FAX 0957-37-2564
<http://unzenshakyo.net/>

国見支所 TEL 0957-78-0596 瑞穂支所 TEL 0957-77-3670
吾妻支所 TEL 0957-38-3511 愛野支所 TEL 0957-36-0071
千々石支所 TEL 0957-37-2755 小浜支所 TEL 0957-75-0620
南串山支所 TEL 0957-88-2143

雲仙市社会福祉協議会



この雲仙市社会福祉協議会広報誌「にじ」は、皆様からの会費・共同募金の助成金により作成しています。

広報誌に掲載した写真を差し上げます。事業企画課 (0957-37-2855) までご連絡ください！ ※対象外の写真もあります。